

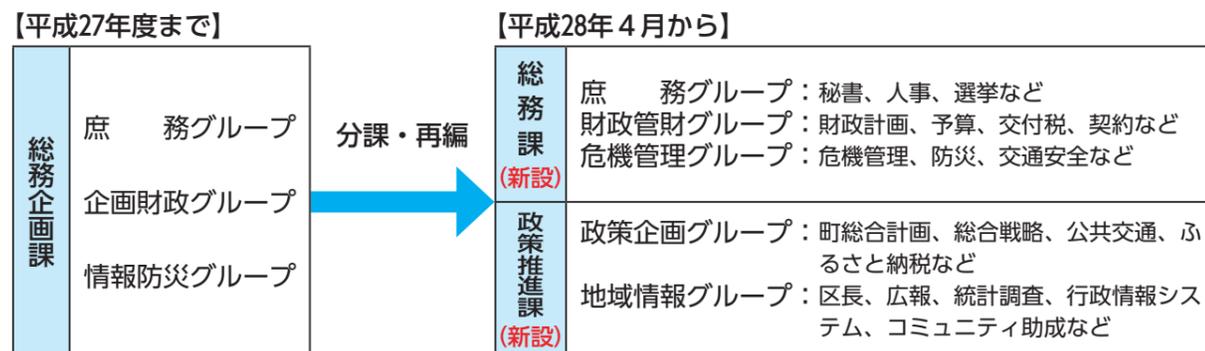
役場組織が一部変わります



1 総務課および政策推進課の新設

町では、総合戦略および第5次総合計画（後期5か年計画）の推進を図るため、総務企画課を分課・再編し、平成28年度から総務課と政策推進課の2課を新設します。

総務課には庶務・財政管財・危機管理の3グループ、政策推進課には政策企画・地域情報の2グループをそれぞれ設けました。

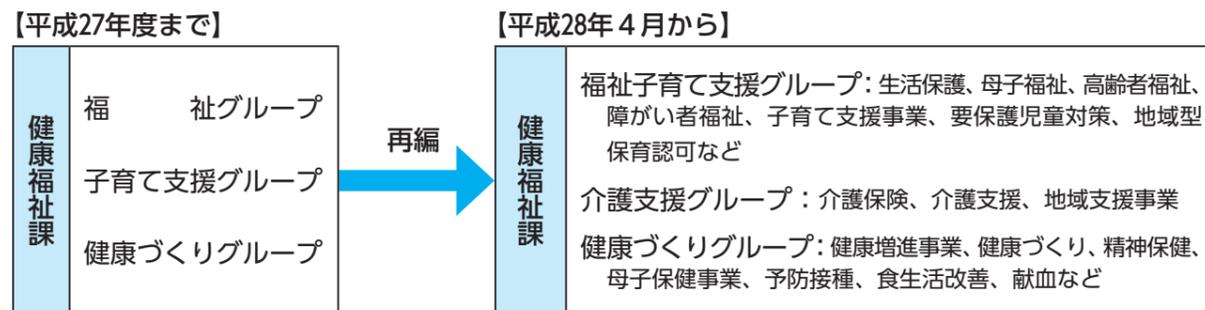


2 名称の変更

管財関連の事務が総務課に移管することに伴い、事務内容に即したグループ名とするため、建設課下水道管財グループを**建設課下水道グループ**に改称します。

3 グループの再編

介護保険関連事務について、認知症施策や在宅医療・介護連携の推進など、町が担う事務事業が増加していることから、健康福祉課福祉グループから介護保険関係事務を独立させ**介護支援グループ**を、また、子育て支援は町総合戦略において重要な施策であり、様々な事業を福祉分野と連携して実行していく必要があることから、介護保険以外の福祉関連事務と統合し、**福祉子育て支援グループ**を編成し、それぞれ体制を強化しました。



●中山町情報・物産館 **Oっと**

営業時間 朝9時～午後7時迄

日替わり 手作り弁当 **398円** お手軽価格で 内容充実!

出品者募集!
町内の団体・個人の方からの出品をお待ちしております。

お問い合わせ先 中山町情報・物産館 **Oっと** ☎023-674-0575

●4月26日の風呂の日は!

大広間イベント午後1時～ 入浴のお客様 入場無料!

中山昔語りの会 とんと昔 舞踊
藤み会 演技 **新企画**

なかやま太極拳クラブ

4月の休館日：4月18日(月)

ゆ・ら・ら 会員募集中!
QRコードからアクセス!

株式会社 中山町振興公社 ☎023-662-5780

蔵書で大津前町長を偲ぶ 「ほんわ館に『大津保信文庫』誕生



故 大津保信前町長

町立図書館ほんわ館に、故大津保信前町長が所有していた本を収めた『大津保信文庫』が誕生しました。

子どもたちの読書習慣作りに尽力

大津前町長は、平成26年12月、2期目の任期途中で病気のためお亡くなりになりました。

読書が好きで、在職中は、室内プールとして使用されていた施設を改装し、子育て世代が利用しやすい空間作りにこだわった町立図書館「ほんわ館」をオープンしたほか、「たくさんの本に出会って心を豊かにしてほしい」との思いから、小学1年生への絵本プレゼント事業や乳児を対象としたブックスタート事業を開始し、子どもたちが本に触れる場や機会作りに



新設された『大津保信文庫』。ここに並ぶ書籍はほんの一部で、整理が終わったものから順次本棚に追加されます。

尽力しました。また、町のイベントや集会での挨拶の際には、読書で培った雑学や小話を披露し、その場の雰囲気をごまかせることもありました。

前町長自らの希望で寄贈が実現

本好きの大津前町長のご自宅にはたたくさんの書籍があり、生前、ご家族や周囲の人に「今は公職に就いているから叶わないが、町長を退任したらほんわ館に自分の集

めた本を寄附したい」と話していたそうです。ほんわ館では、この思いを実現するため、ご家族のご協力のもと大津保信文庫の設置準備を開始。昨年夏頃から大津前町長のご自宅の本棚から書籍を運び出し、分類作業やラベル貼付作業などを行いました。

寄贈された本は約1200冊にもなり、その内容は地方自治から食文化まで多岐に渡ります。中でも、江戸時代に関する本は100冊を超えており、ずらりと並ぶ本を眺めていると、好奇心と探究心にあふれ、様々な分野において造詣の深かった大津前町長の人柄が思い出されます。

現在、大津保信文庫に並んでいるのは、寄贈された本のほんの一部です。分類作業が終了次第、残りの書籍も本棚に並ぶ予定です。で、皆さんもぜひお気に入りの一冊を探してみてください。

石川教育長が退任



石川浩司教育長が3月31日付で退任することとなりました。

石川教育長は、山形市内の小学校で校長などを歴任後、平成16年に中山町教育長に就任。12年もの間、町教育行政の発展に尽力されましたが、このたび、年度替りに合わせ退任することとなりました。

新教育長に

秋葉秀出男氏



石川浩司教育長の退任に伴い、秋葉秀出男氏(59歳・落合)が4月1日付

で新教育長に就任しました。秋葉氏は、これまで山形県職員として県教育次長、県人事委員会事務局長、置賜総合支庁長を歴任されました。長年培ってきた豊富な知識と経験を活かし、町の教育行政の先頭に立っていただきます。